

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月28日

上場会社名 日野自動車株式会社

上場取引所 東 名

コード番号 7205 URL <http://www.hino.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白井 芳夫

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部 広報渉外室長 (氏名) 坂木 敏久

TEL 042-586-5494

四半期報告書提出予定日 平成21年11月11日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	392,479	△39.2	△22,009	—	△25,742	—	△29,004	—
21年3月期第2四半期	645,283	—	8,254	—	7,010	—	2,999	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	△50.71	—
21年3月期第2四半期	5.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	732,388	196,330	24.5	314.77
21年3月期	755,192	218,942	26.9	354.23

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 179,778百万円 21年3月期 202,780百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	5.00	—	0.00	5.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

現時点では、期末配当予想額は未定であります。

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	950,000	△11.2	△12,000	—	△19,000	—	△24,500	—	△42.90

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 ―社 (社名) 除外 ―社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	574,580,850株	21年3月期	574,580,850株
② 期末自己株式数	22年3月期第2四半期	3,433,130株	21年3月期	2,120,176株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	572,019,294株	21年3月期第2四半期	573,833,713株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成21年4月27日に公表いたしました連結業績予想のうち、通期について本資料において修正しております。
2. 期末配当予想につきましては、現時点で判断する業績予想を鑑み、未定とさせていただきます、業績実績等を総合的に勘案した上でご提案させていただきます。
3. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等について、及び上記1に係る業績予想の具体的修正内容は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期(6か月)における我が国経済は、生産やアジア地域を中心とした輸出については持ち直しつつありますが、設備投資の減少、雇用情勢の悪化等により、依然として厳しい状況にあります。

国内普通トラック(大型・中型トラック)市場につきましては、企業収益の悪化等により総需要は18千台と前年同四半期に比べ19千台(△51.5%)減少いたしました。また、小型トラック市場におきましても、総需要は22千台と前年同四半期に比べ17千台(△43.0%)減少いたしました。

国内売上台数につきましては、前述の需要減少に伴いトラック・バス総合計で11千台と前年同四半期に比べ9千台(△44.9%)減少いたしました。

海外市場につきましては、世界的な景気低迷を背景に、トラック・バスの売上台数は24千台と前年同四半期に比べ13千台(△35.1%)減少いたしました。

以上により、日野ブランド事業のトラック・バスの総売上台数は35千台となり、前年同四半期に比べ22千台(△38.6%)減少いたしました。

トヨタ自動車株式会社からの受託生産車につきましては、米国向けを中心とした「ハイラックスサーフ」および「FJクルーザー」の生産が減少した結果、総生産台数は38千台と前年同四半期に比べ47千台(△55.1%)減少いたしました。また、海外子会社におけるトヨタブランド車のユニット受託事業の売上高につきましても減少いたしました。

以上、前述の主要な事業すべてにおいて売上高が減少したことにより、売上高は392,479百万円と前年同四半期に比べ252,803百万円(△39.2%)の減収となりました。また、損益面におきましては、原価改善、固定費削減等を実施いたしましたが、売上高の大幅な減少による減益を補うことができず、営業損失は22,009百万円、経常損失は25,742百万円、四半期純損失は29,004百万円となり、いずれも前年同四半期に比べ減益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産は、前年度末に比べ22,803百万円減少し、732,388百万円となりました。これは、受託生産車の台数が前年度末に比べ多いため売掛債権が13,856百万円増加した一方で、子会社におけるリース契約の変更による貸与資産の減少を主要因とし、有形固定資産が20,371百万円減少したことおよびたな卸資産が6,195百万円減少したことによります。

負債につきましては、前年度末に比べ191百万円減少し、536,058百万円となりました。これは、生産台数が前年度末に比べ多いため買掛債務が19,137百万円増加した一方で、子会社におけるリース契約の変更により前受収益が減少したことおよび設備未払金が減少したことを主要因とし、その他流動負債が21,076百万円減少したことによります。

純資産につきましては、前年度末に比べ22,611百万円減少し、196,330百万円となりました。これは、四半期純損失29,004百万円を計上したことによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年度の我が国経済は、経済対策の効果に加え対外経済環境の改善により、景気は徐々に回復することが期待されますが、一方で各国の景気浮揚策終了後の景気下振れ懸念などもあり、国内・海外市場ともに今後とも慎重に対処していく必要があります。

かかる状況下であります。今後とも一層の合理化を進めることにより、経営体質の強化、業績の向上に努めてまいります。

なお、平成21年度の連結業績の見通しは以下のとおりであります。

売上高	9,500 億円
営業損失(△)	△120 億円
国内トラック・バス売上台数	28.6 千台
海外トラック・バス売上台数	54.6 千台
トヨタ受託車生産台数	113.0 千台

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

・法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性に関しては、前連結会計年度末の検討において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングに、前連結会計年度末からの重要な一時差異の変動を加味したものを使用方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,086	29,725
受取手形及び売掛金	163,309	149,453
商品及び製品	56,155	61,554
仕掛品	21,742	22,649
原材料及び貯蔵品	16,746	16,634
その他	18,523	26,493
貸倒引当金	△3,063	△3,012
流動資産合計	298,500	303,498
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	95,580	97,139
機械装置及び運搬具(純額)	94,802	93,494
土地	90,608	90,659
その他(純額)	45,734	65,804
有形固定資産合計	326,726	347,097
無形固定資産		
投資その他の資産	23,981	26,698
投資その他の資産		
投資有価証券	68,181	61,874
その他	20,545	21,550
貸倒引当金	△5,546	△5,528
投資その他の資産合計	83,180	77,896
固定資産合計	433,888	451,693
資産合計	732,388	755,192
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	129,410	110,272
短期借入金	105,290	121,585
コマーシャル・ペーパー	39,000	79,500
1年内返済予定の長期借入金	21,293	20,762
未払法人税等	1,745	1,725
賞与引当金	3,462	3,786
製品保証引当金	8,117	12,095
その他	37,164	58,241
流動負債合計	345,483	407,969
固定負債		
長期借入金	109,897	49,822
退職給付引当金	41,387	40,924
その他	39,290	37,533
固定負債合計	190,575	128,280
負債合計	536,058	536,250

(単位:百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	72,717	72,717
資本剰余金	64,327	64,327
利益剰余金	40,017	69,022
自己株式	△1,168	△735
株主資本合計	175,894	205,332
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13,323	8,202
繰延ヘッジ損益	18	△47
土地再評価差額金	1,618	1,618
為替換算調整勘定	△11,074	△12,324
評価・換算差額等合計	3,884	△2,551
新株予約権	92	46
少数株主持分	16,459	16,115
純資産合計	196,330	218,942
負債純資産合計	732,388	755,192

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	645,283	392,479
売上原価	561,921	353,654
売上総利益	83,361	38,825
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	18,057	16,771
賞与引当金繰入額	2,958	1,820
退職給付引当金繰入額	1,443	1,277
その他	52,648	40,964
販売費及び一般管理費合計	75,107	60,834
営業利益又は営業損失(△)	8,254	△22,009
営業外収益		
受取利息	788	626
受取配当金	921	534
為替差益	—	555
雑収入	1,023	1,037
営業外収益合計	2,733	2,754
営業外費用		
支払利息	2,418	2,172
為替差損	456	—
持分法による投資損失	211	3,419
雑支出	890	895
営業外費用合計	3,976	6,487
経常利益又は経常損失(△)	7,010	△25,742
特別利益		
固定資産売却益	37	122
投資有価証券売却益	2,148	—
その他	121	110
特別利益合計	2,307	233
特別損失		
固定資産除売却損	578	955
その他	632	334
特別損失合計	1,210	1,290
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	8,107	△26,799
法人税、住民税及び事業税	3,667	1,290
法人税等調整額	182	161
法人税等合計	3,850	1,452
少数株主利益	1,257	753
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,999	△29,004

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

(1) 生産実績

区 分	前第 2 四半期 連結累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年 9 月 30 日)	当第 2 四半期 連結累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 9 月 30 日)	対前年同四半期比
トラック・バス	57,225 台	31,409 台	△25,816 台
受 託 車 両	85,305 台	38,308 台	△46,997 台

(2) 売上実績

区 分	前第 2 四半期 連結累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年 9 月 30 日)		当第 2 四半期 連結累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 9 月 30 日)		対前年同四半期比	
	台 数 台	金 額 百万円	台 数 台	金 額 百万円	台 数 台	金 額 百万円
国 内 車 両	19,827	144,179	10,927	83,306	△8,900	△60,873
海 外 車 両	36,763	146,468	23,845	87,241	△12,918	△59,227
海外生産用部品	—	—	—	406	—	406
トラック・バス 計	56,590	290,648	34,772	170,954	△21,818	△119,693
車 両	85,305	149,599	38,308	65,837	△46,997	△83,762
海外生産用部品ほか	—	3,863	—	2,638	—	△1,224
受 託 車 計	85,305	153,463	38,308	68,476	△46,997	△84,987
国 内	—	24,716	—	22,194	—	△2,522
海 外	—	11,344	—	10,192	—	△1,151
補 給 部 品 計	—	36,061	—	32,387	—	△3,674
国 内	—	82,159	—	54,443	—	△27,715
海 外	—	13,592	—	19,958	—	6,366
ト ヨ タ	—	69,359	—	46,259	—	△23,099
そ の 他 計	—	165,110	—	120,662	—	△44,448
総 売 上 高	—	645,283	—	392,479	—	△252,803

(注) 百万円未満は切り捨てて表示しております。